

企業IR担当者の役割と実務ポイント

～ プライム上場企業にとって効果的なIRのツボも習得！～

日時 2026年2月18日(水) 10:00～16:00 (5H)

参加方法 オンライン参加：ZoomによるLive配信

講師 J-Eurus IR (ジェイ・ユールス・アイアール) 株式会社
 取締役会長 **岩田 宜子** 氏
いわた よしこ
 ディレクター **原山 真紀** 氏
はらやま まき

対象 IR部門の担当者を中心に、総務・法務部門、広報部門、経理・財務部門など関連部門の方々

ご参加にあたってのお願い

- ◆ビデオON、発言時にはマイクON (ミュート解除) にしてご参加ください。
 ※ビデオ・マイク機能のない機器での参加は、ご遠慮いただきます。マイク付きイヤホンでご参加ください。
- ◆参加時は、ZOOMの表示名を名字に変更をお願いします。

開催にあたって

プライム市場の創設によって、企業と資本市場、ステークホルダーをつなぐコミュニケーションツールとして、またコーポレートガバナンス・コードへの対応として、IR (Investor Relations) 活動の進化・深化が期待されています。金融商品取引法や取引所規則にもとづく制度上のディスクロージャーと異なり、IRでは開示する情報の種類や時期などが企業の自主性に任されているという特徴があります。すなわち、自らの企業イメージを高め、投資家と良好な関係を構築してスムーズな資金調達に結びつけるという、戦略的意図を持ったマーケティングの一環であるといえます。企業の実務担当者もこの点を念頭に置き、明確なターゲットと目標を設定した上で実効性の高いIRを行っていく必要があります。本セミナーでは、投資家の心をつかみ、企業の成長に資する「攻め」のIRを実現するため、担当者が知っておくべき実務知識を基本からわかりやすく解説いたします。また、2025年6月総会において株主提案を受けた企業は過去最多となっている状況を踏まえ、アクティビストと対峙する「攻め」のIRについても取り上げてまいります。この機会に、関係各位多数のご参加をお勧め申し上げます。

本セミナーのゴール

IR活動の基礎、平時と有事におけるIR実務、IRと切り離せないコーポレートガバナンスについて、体系的に学びます。

参加料 (1名様) ※テキスト・資料代などを含みます。

- ◇ 日本経営協会会員 (1名) : 34,100円 (税込)
- ◇ 一般 (1名) : 41,800円 (税込)

受講お申込み方法

- 1 本会HPをWEBで検索
日本経営協会 セミナー 検索
 ※お申し込みは開催日の**5営業日前**までにお願いいたします。
※本会HP画面です。
- 2 「民間企業向けセミナー」からご希望の「セミナー名」を検索。
セミナーを探す
● NOMA 公開セミナー/行政管理講座 検索画面
※カテゴリ別 (団體・行政・税務・労働・環境・健康・福祉・その他) の検索も可能です。
民間企業向けセミナー 自治体向けセミナー 各種法人・土業向けセミナー 改善・提案セミナー
クリック
- 3 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み。
 ※テキスト・資料の送付先が、ご連絡先と異なる場合は「連絡事項」部分に送付先住所をご入力ください。
- 4 お申し込み完了後、申込確認メールが届きます。

参加料金お支払い方法

お申込み後、振込口座名を記載した請求書、参加券をご連絡担当者にお送りします。なお、開催5営業日前までに届かない場合は必ず電話にてご確認ください。
 振込み手数料は貴社 (団体) にてご負担下さい。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。

キャンセルについて

会場参加 : 開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は参加料の100%を申し受けます。
オンライン参加 : 開催日の5営業日前～当日のキャンセル・ご欠席は参加料の100%をキャンセル料として申し受けます。

オンライン参加について

ZoomURL及びID・パスワードは、実施日の5営業日前以降にご連絡担当者宛、メール送信します。
 ・セミナーの録音、録画、映像のスクリーンショット等は固くお断りしております。また、自ら又は第三者を通じて、セミナー動画およびテキスト・資料の転載、複製、出版、放送、公衆送信その他著作権、知的財産権を侵害する一切の行為をしてはならないものとします。
 ・本セミナーにお申込み登録をいただいていない方のご受講は固くお断りしております。

その他

参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

1. IR (Investor Relations) とは何か ～戦略的な企業価値向上のツール～

- (1) 日本企業のIRに関する4つの課題
- (2) IRに期待されている役割の変化
- (3) IR体制のあるべき姿

2. IRの実務

- (1) 何を開示するのか
- (2) 実務上のポイントと留意点
- (3) 様々な場面におけるIRと戦略
- (4) ターゲティングと株主判明調査
- (5) 個人投資家向けIR、PRとIR

【対談 岩田 宜子】

- ・「IRの実務」の途中で対談を挟み（昼食後の時間を予定）、参加者からのご質問などをお受けします。

3. アクティビスト対応の実務

- (1) アクティビストとは
- (2) 各フェーズの実務
- (3) 多くの株主から賛同を得るために

4. IRの求められる役割とその変化

- (1) コーポレート・ガバナンス、取締役会評価
- (2) 求められるIRO像

5. 質疑・応答

- ・原山にて、参加者からのご質問などをお受けします。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師プロフィール

<経歴>

慶応義塾大学経済学部卒。米系銀行の東京支店にて、外国為替、融資、ALM分析、リスク管理計画など多岐にわたる業務を経験。1992年よりIR業界でのキャリアを開始。米国IRコンサルティング会社、テクニメトリックス（現：トムソン・ファイナンシャル・インベスター・リレーションズ）の日本・韓国担当シニア・ディレクターを経て、日系初のグローバル・IR・ガバナンスコンサルティング会社、J-Eurus IRを設立。日本に軸足を置いた本格的なIR・ガバナンスコンサルティングビジネスを展開。顧客企業の個別ニーズにあったテーラーメイド型IRガバナンスプログラムを策定、プロクシーファイト（ただし、発行企業先のみ）を含め日本企業を支援している。2016年、京都大学にて博士号（経済学）取得、日本IR学会理事。

<著書>

投資家からのエンゲージメント要請への応え方（商事法務2021年9月）、取締役会評価の近時の状況と分析（商事法務2017年12月、2019年11月、2021年5月、2023年12月）、海外IR・SRの近時の状況と展開（資料版/商事法務2023年12月）など。その他、論文多数。

J-Eurus IR (ジェイ・ユーラス・アイアール) 株式会社 取締役会長

いわた よしこ
岩田 宜子 氏



<経歴>

学習院大学法学部政治学科卒。青山学院大学大学院国際マネジメント研究科卒、経営管理修士（MBA）取得。大手流通企業を経て、2010年ジェイ・ユーラス・アイアール(株)入社。日々のIR活動に関する細やかな支援、国内・海外株主判明調査や機関投資家へのヒアリングなどの調査・分析、海外IR/SR支援、経営陣向けIRセミナー、社外取締役との対談などを実施。また、プロクシファイト、TOB等の株主総会支援、アクティビスト対策支援等を提供。ジェイ・ユーラス・ニューズレターにて、日本企業の決算説明会に関する毎年のレポートを担当。

<著書>

コロナ下の事例で考える期中に業績予想を修正する際の留意事項（旬刊経理情報 2021年）、海外機関投資家に株式を『持ち続けてもらう』ために（中央経済社 企業会計2023年）、アクティビスト対応の実務（共著）（中央経済社 2024年4月）、海外IRの実務（共著）（中央経済社 2025年8月）。

J-Eurus IR (ジェイ・ユーラス・アイアール) 株式会社 ディレクター

はらやま まき
原山 真紀 氏



※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

年間 案内

年間の講座スケジュールを本会HPで公開しております。

※本会HP画面です。

TOPICS 事業のトピックスやさまざまなお知らせ

民間向けセミナー：
令和7年度（2025年度）「年間開催計画」

クリック → 本部事務局（東京） 関西本部 / 中部本部 / 九州本部 / 北海道本部



新規講座や申込を開始したセミナーを定期的にご案内しております。興味のある方はぜひご登録をお願いいたします。



ご登録はこちら →

メールマガジン
登録用QR